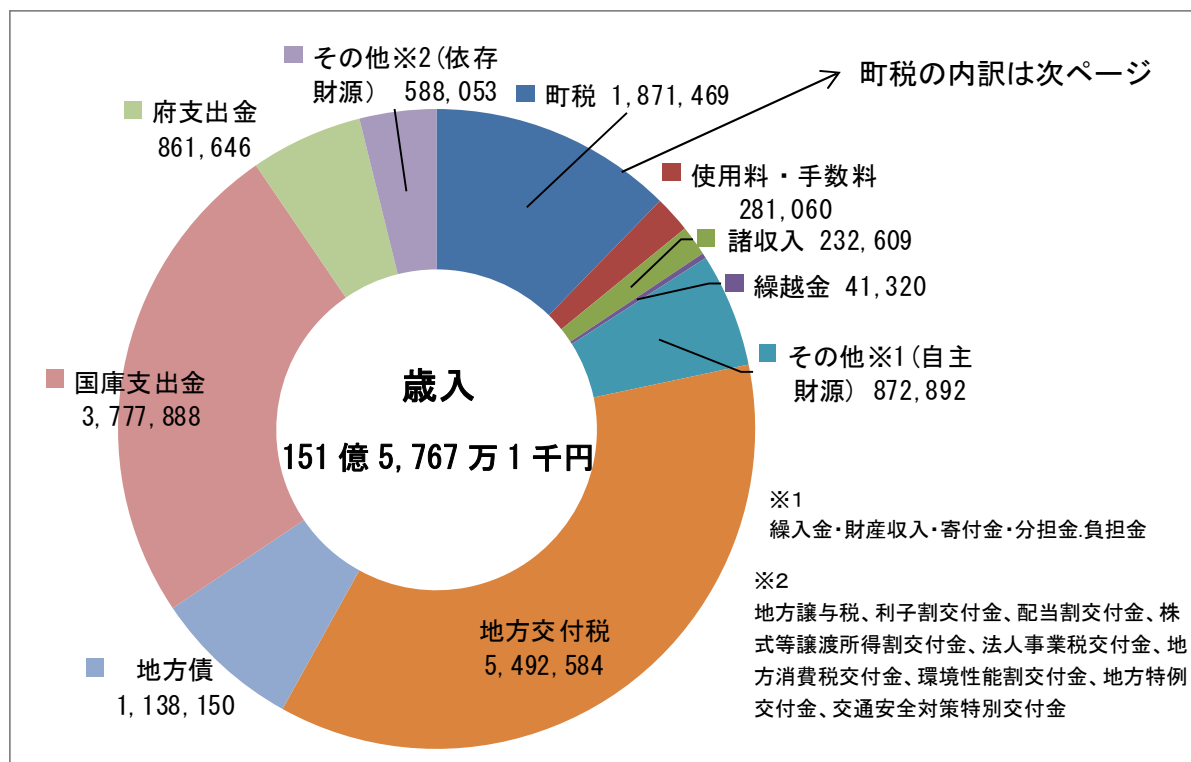


歳入（町に入ったお金）の状況：普通会計

■歳入の構成（単位：千円）



	項目	金額 (千円)	構成比 (%)	増減率 (%)
自主財源 (21.8%)	町税	1,871,469	12.3	▲1.1
	使用料・手数料	281,060	1.9	▲21.1
	諸収入	232,609	1.5	2.6
	繰越金	41,320	0.3	▲38.4
	その他(自主財源)※1	872,892	5.8	393.0
依存財源 (78.2%)	地方交付税	5,492,584	36.2	0.3
	地方債	1,138,150	7.5	▲62.4
	国庫支出金	3,777,888	24.9	207.8
	府支出金	861,646	5.7	3.0
	その他(依存財源)※2	588,053	3.9	17.5
合 計		15,157,671	100.0	9.8

※端数整理のため表内計等が一致しないものがあります。

■町税の内訳（単位：千円）

税目	令和2年度税額	前年度比較	増減率(%)
市町村民税	853,640	▲26,070	▲3.0
固定資産税	811,889	4,236	0.5
軽自動車税	81,978	3,566	4.5
市町村たばこ税	123,962	▲3,229	▲2.5
合計	1,871,469	▲21,497	▲1.1

■町税の徴収率（単位：%）

税目	令和2年度			令和元年度		
	全体	現年分	滞納繰越分	全体	現年分	滞納繰越分
市町村民税	98.0	99.5	32.4	97.8	99.2	32.8
固定資産税	95.2	98.7	16.4	95.6	99.0	14.5
軽自動車税	97.0	99.2	29.2	96.6	98.9	22.8
市町村たばこ税	100.0	100.0	—	100.0	100.0	—
合計	96.8	99.2	22.2	96.9	99.2	21.1

■歳入決算状況

歳入の全体の状況を見てみると、令和2年度の普通会計歳入総額は151億5,767万1千円となり、前年度と比較し13億5,513万9千円（9.8%）増加しています。

町税は、固定資産税、軽自動車税が増加した一方で、市町村民税が大きく減額となったため、町税全体では前年度から2,149万7千円（1.1%）減となっています。町税の徴収率については、町税全体で96.8%となっており、前年度と比較し0.1%減となっています。

国庫支出金は、特別定額給付金や新型コロナウイルス感染症対策関連の補助金の増が要因となり、25億5,052万円（207.8%）の増額、普通交付税については、前年度から1,497万6千円（0.3%）増加しています。

繰入金は、財政調整基金を1億7,000万円、臨時財政対策債の繰上償還のため減債基金を4億8,900万円取り崩すなど、総額で6億9,279万1千円（1,053.9%）増加しています。

町債（町の借金）については、ごみ処理施設整備事業、観光施設整備事業、小学校施設整備事業などの大規模事業が令和元年度に終了し、前年度から18億8,771万7千円（62.4%）減額となりました。